

鳥羽高校は、平成 27 年度より SGH 校として新たな価値を創造するグローバル・リーダーの育成に取り組んでいます。

1 年生 「イノベーション探究Ⅰ」の取組から

京都光華女子大学との課題研究ワークショップ

9月22日(土)、京都光華女子大学の乾明紀准教授をお招きし、「チームビルディング」、「課題研究におけるリサーチクエスションの必要性」をテーマにワークショップを実施しました。ペーパータワーをいかに高く積み上げるかという活動をとおして、チームで協働して共通の課題に取り組む大切さに気づくとともに、各グループで課題研究を深めるにあたっての問いの重要性を学びました。



福知山公立大学との課題研究ワークショップ

10月27日(土)、福知山公立大学の杉岡秀紀准教授とティーチング・アシスタントの方1名をお招きし、講義及びワークショップ「聞き手の心に火を付ける! プレゼンテーション術」を実施しました。良いプレゼンテーションとは、発表を受けて聞き手が新たな考え方に気づき、行動を変えていくことにつながるものであるということ学びました。



2 年生 「イノベーション探究Ⅱ」の取組から

大阪大学アカデミック・ライティング講座

8月17日(金)、大阪大学豊中キャンパスを訪問し、アカデミック・ライティング講座を受講しました。「書くために考える」、「まねてはいけない(レポートの注意点)」、「パラグラフ・ライティング」の3つのワークショップを行いました。各自の課題研究テーマに沿って、論文作成に必要な技能や作法、情報の整理方法について学びました。



SGH 事業研究発表会

11月15日(木)、御協力いただいている企業・大学・各種団体等の「鳥羽の学びネットワーク」の方々、文部科学省、京都府教育委員会の方々、他のSGH校・京都府立高等学校の先生方をお招きし、平成30年度のSGH事業研究発表会を開催しました。

研究授業・研究協議

午前に1・2年生の学校設定科目4科目の研究授業及び研究協議を行いました。

「グローバル・コミュニケーションⅠ」 (英語) 1年生

「イノベーション探究Ⅰ」で行っている課題研究の取組状況を英語で発表した後にディスカッションをしました。

<テーマの例>

なぜ訪日外国人観光客はアジア出身が多いか

「グローバル・コミュニケーションⅡ」 (英語) 2年生

「イノベーション探究Ⅱ」に関連した「日本の市場に仮想通貨を導入すべきか」という議題をもとに効果的なディベートの手法を学び、スピーチの練習を行いました。

「京都の風土・世界の風土」 (地理歴史) 2年生

難民問題の学習をとおして、解決策が1つとは限らないグローバル・イシューについて、考察し続けることの大切さを学びました。

「ソーシャル・インテリジェンス」 (情報と数学の融合科目) 1年生

「イノベーション探究Ⅰ」で行っている課題研究内容に関連した資料からグラフを作成・分析したことについて発表し、意見交流をしました。

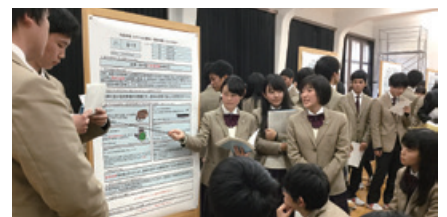
「イノベーション探究Ⅱ」ポスターセッション

「イノベーション探究Ⅱ」で取り組んでいる課題研究の内容について、2年生グローバル科の生徒がポスターセッションを行いました。1年生グローバル科の生徒もオーディエンスとして参加し、大阪大学の大学院生・学部生、中国・ハンガリー・台湾出身の京都府名誉友好大使、きょうと留学生ハウスからノルウェー・サウジアラビア出身の方々、さらには企業の方々など様々なオーディエンスとともに質疑応答をとおして、課題研究を深めることができました。

その後、文部科学省初等中等教育局参事官(高等学校担当)付高校改革事業担当専門職の矢田裕美氏、公益財団法人京都府国際センターの三田康明常務理事、京都光華女子大学の乾明紀准教授、大阪大学副理事・言語文化研究科教授の進藤修一氏から御講評をいただきました。

<テーマの例>

- 移民の未来 ～移民を取り巻く環境はどう変化するか～
- 中小企業が優秀な人材を確保するには



SGH 海外研修から

課題研究をグローバルな視点から深化させるために、インターンシップ・学校訪問等を行いました。

株式会社片岡製作所（京都本社）インターンシップ

7月24日（火）、SGH 韓国ソウル海外研修に参加する10名と、SGH 上海海外研修に参加する10名がインターンシップに参加しました。代表取締役社長の片岡宏二氏より事業概要と企業を活性化するための経営方針などについて御講演いただき、工場見学を行いました。

SGH 韓国ソウル海外研修

8月6日（月）～8月9日（木）、1年生6名、2年生4名がSGH 韓国ソウル海外研修に参加しました。

株式会社韓国片岡・株式会社SJT社 インターンシップ

株式会社韓国片岡を訪問し、海外支社の概要について理解を深めました。

午後からは株式会社SJT社を訪問し、実際にクリーンルームに入り、タッチスクリーンの製造工程を学びました。ものづくりを考える上で、私達が身近に感じているものであっても、品質を守るために多くのテストを行ったり、様々な工程を経なければならないということを学びました。



一般財団法人自治体国際化協会 （クリアソウル）訪問



韓国に関するブリーフィングを受け、韓国の経済状況や外国人観光客の推移などについて学びました。また、生徒からは市場の活性化と海外への日本の着物文化の発信方法についてプレゼンテーションを行いました。

生徒の感想より

一つの観点に限らず、多角的に考える大切さを知った。世界の文化・考え方に触れることがとても重要だと感じた。

ハンヨン高校との協働研究

ハンヨン高校を訪れ、同世代の高校生と交流しました。午後からは吉洞市場に行き、「市場の活性化」をテーマに課題研究の内容を深めました。店の方や買い物客にインタビューすることで現地の声を聞くことができました。



SGH 上海海外研修

10月31日（水）～11月3日（土）、1年生3名、2年生7名がSGH 上海海外研修に参加しました。

上海片岡貿易有限公司・三菱UFJ銀行 上海支店インターンシップ

上海片岡貿易有限公司の中国での事業展開について学び、本校生の各自の課題研究内容などについて職員の方も交えて意見交換を行いました。

午後からは三菱UFJ銀行上海支店において、外資系ロボットメーカーの取組を例に、海外事業を展開する上での留意点などについて学びました。



日本貿易振興機構（JETRO）訪問

上海を中心とした中国経済の概況と日系企業の動向についてのブリーフィングをしていただき、上海に暮らす人々の生活実態についてなど課題研究に関する質疑にもお答えいただきました。



生徒の感想より

言語を学ぶだけでなく、様々な文化を受け入れる姿勢もこれからの社会では重要であることを強く認識した。

上海市嘉定一中訪問

英語を用いて交流し、互いの文化に対する理解を深めました。本校生は学校紹介や「イノベーション探究Ⅱ」での取組について英語でプレゼンテーションし、ディスカッションを行いました。



きょうと留学生ハウス交流会

11月10日（土）、きょうと留学生ハウスよりアメリカ、インドネシア、ドイツ、フランス、モンゴル出身の5名の留学生をお招きし、本校生徒25名と交流会を行いました。生徒たちは各留学生の出身国について事前に調査した内容を英語で発信し、留学生と意見交換を行いました。また、お互いの国の伝統的な遊びの体験をすることで異文化理解を深めました。



今後のSGH行事予定

▶ ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/toba-hs/>

平成30年	12月	SGH 全国高校生フォーラム、SGH 台湾海外研修
	1月	立命館大学課題研究宿泊研修、グローバル思考力コンテスト
平成31年	2月	グローバルネットワーク京都交流会、「イノベーション探究Ⅰ」課題研究発表会
	3月	SGH 甲子園